

平成27年度 第5回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成27年8月20日(木) 午後1時30分から5時00分
- 2 場 所 下野市役所石橋庁舎 201会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 三橋明美
委員 熊田裕子
教育長 池澤 勤
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育次長 野澤 等
教育総務課長 若林早苗
学校教育課長 梅山孝之
生涯学習文化課長 増渕晴美
スポーツ振興課長 坪山 仁
学校教育指導主事 田澤孝一
生涯学習文化課長補佐 川嶋恵美子
教育総務課課長補佐 伊澤仁一
教育総務課主幹 古橋栄一
- 6 傍聴人 なし
- 7 協議事項
- (1) 下野市奨学金制度の見直しについて
- 8 報告事項
- (1) 平成27年度下野市教育委員会点検・評価報告書(案)について
- (2) 教育委員会後援等の承認について
- (3) 平成27年度中学校総合体育大会の結果について
- (4) とちぎっ子学習状況調査結果の報告について
- (5) 平成26年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告について
- (6) 平成26年度下野市図書館評価報告書について
- 9 その他

永山委員長	<p>あいさつ 議事録署名人の選任 永山委員長及び熊田委員 前回議事録の承認について、議事録の確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。(特になし) 議事録はこのとおり承認とする。 次に、教育長の報告を求める。</p>
池澤教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月22日に下野市小学生陸上記録会が栃木市運動公園で行われた。小学4年生以上約300名が参加した。 ・ 7月24日に広島平和記念式典派遣団結団式が行われた。今年度は、壬生町と合同で行い、壬生町の中学生4名と下野市の中学生8名が参加し、祇園に在住の高橋久子氏の被爆体験講話を拝聴した。 ・ 7月31日に下都賀地区市町教育委員会連合会の全体研修会が実施され、永山委員長、三橋委員と参加した。日光東照宮の特別顧問である高藤晴俊氏の講話を拝聴した。 ・ 8月5日～7日にかけて国内親善交流事業として、市内小学生23名が香川県高松市を訪問した。これを受け、8月18日には高松市より19名の小学生が来市した。 ・ 8月7日に市教職員全体研修会で福田三男氏の「下野古麻呂と下野薬師寺」と題する講話を拝聴した。 ・ 8月13、14日に3年目となる市内小中学校教諭の完全お盆休業を実施した。
永山委員長	<p>質疑等はあるか。(特になし) 協議事項に入る旨を伝える。 協議事項(1) 下野市奨学金制度の見直しについて説明を求める。</p>
若林教育総務課長	<p>【説明要旨】 奨学金制度の見直しについては、前回の教育委員会定例会でご説明したとおりであるが、条例等の改正を9月の市議会で上程する必要があるため、以下の改正点についてご協議いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸与額の変更…大学生は月3万円、4万円、5万円からの選択制とし、高校生は月2万円に増額。 ・ 入学一時金の創設…入学一時金として、大学生は30万円か50万円(貸付月額により制限あり)、高校生は10万円の貸付を行う。入学一時金のみの貸付は不可。 ・ 連帯保証人の条件の見直し…保護者以外の保証人について「県内の住所を有する」という条件を廃し、県外の保証人を認める。 ・ 償還方法…現行の年賦・半年賦に月賦を加える。
永山委員長 三橋委員	<p>質疑等はあるか。 昨年は申請者が少なかったのが、今回の改正点について早い周知が必要であると思うが、いつ頃から募集できるのか。</p>
若林教育総務課長	<p>9月の市議会で条例改正を行った後、10月の教育委員会で規則改正を行</p>

<p>永山委員長 若林教育総務課長 熊田委員 若林教育総務課長 永山委員長</p>	<p>うため、11月～12月にかけてHP等で一次募集を実施する予定である。奨学金の額の見直しや入学一時金の創設等によって、どれくらいの利用があるのか現段階では分からないため、二次募集は一次募集の状況を見ながら実施する予定である。</p> <p>HPに掲載するのはいつ頃になるのか。</p> <p>10月の教育委員会後、すぐに掲載し周知する予定である。</p> <p>広報しもつげに掲載する予定はあるのか。</p> <p>原稿締め切りが早いため、事前に準備し掲載できるようにしたい。</p> <p>大幅な改正になるため、広報には目立つように大枠で載せていただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>協議事項について、見直し案どおりに進めてよろしいか。(全委員承認)</p> <p>次に報告事項に移ることを告げる。</p> <p>(1) 平成27年度下野市教育委員会点検・評価報告書(案)について説明を求める。</p>
<p>若林教育総務課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>当該報告書は、平成26年度に実施した教育委員会所管の主要事業のうち、内部評価を行った15項目(各課3事業)について、外部評価委員会により評価をいただき、その結果を「平成27年度下野市教育委員会点検・評価報告書(案)」としてまとめたものである。</p> <p>前年度からの変更点は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価対象を各課2事業から各課3事業に変更し、うち1事業は前年度と同事業を選択し、継続評価を行った点。 ・ABC評価を廃止し、評価委員会終了後に各委員から文書をもって評価をいただいた点。
<p>永山委員長 若林教育総務課長 熊田委員</p>	<p>以下、報告書の目次に沿って概要説明を行う。</p> <p>質疑等はあるか。</p> <p>この報告書は議会以外の場所で見ることができるのか。</p> <p>一般の方も見るできるように、各庁舎や図書館、公民館の窓口に配布し、HP上からもダウンロードできるようにする。</p> <p>「今後検討を要する事項」に☆マークが付けられているのは、分かりやすくして良いと思う。</p>
<p>永山委員長 若林教育総務課長</p>	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>続いて(2)教育委員会後援等の承認について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、8月現在で4件の承認、1件の不承認をした旨の報告を行う。承認した4件は全て後援であり、うち2件は新規団体である。以下、不承認案件の申請内容と不承認の理由について説明を行う。</p>
<p>永山委員長 熊田委員</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>今回、承認した事業の中には既に終了しているものがあるが、できる限り</p>

<p>永山委員長</p>	<p>申請期間中に報告していただきたい。 他に質疑等はあるか。(特になし)</p>
<p>梅山学校教育課長</p>	<p>続いて(3)平成27年度中学校総合体育大会の結果について説明を求め る。</p> <p>【説明要旨】 平成27年度の中学校総合体育大会について、「H27年度 中学校総合体育大会県大会の主な成績一覧表」に基づき、7月28日～31日にかけて行われた県大会に出場した部活動を中心に、学校毎に戦績の説明を行う。</p> <p>この資料には県大会に出場した部活動のみを掲載しているため、各中学校の部活動については、お手元に配付した参考資料をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南河内中学校 (第3位/ソフトテニス男子個人) ・南河内第二中学校 (第3位/陸上男子2年100m) (第4位/バスケットボール女子) (第5位/水泳女子50m自由形) (第2位/水泳女子100mバタフライ) ・石橋中学校 (第3位/柔道女子40kg級) (準優勝/ハンドボール男子) ・国分寺中学校 (第5位/陸上男子3年400m) (第3位/柔道男子団体) (第3位/柔道男子50kg級、66kg級) (準優勝/柔道女子団体) (優勝/柔道女子44kg級) (第3位/柔道女子52kg級) (準優勝/柔道女子63kg級、70kg超級)
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>続いて(4)とちぎっ子学習状況調査結果の報告について説明を求め る。</p> <p>今回、田澤指導主事に内容の説明をお願いするためご同席いただい ている。</p>
<p>梅山学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】 当該調査は小学校4年生・5年生(3教科)及び中学校2年生(5教科)を 対象に実施されたものであり、今年が2年目となる。下野市は3領域以外 において県平均を上回る結果となった。詳細については、田澤指導主事より 説明を行う。</p>
<p>田澤指導主事</p>	<p>【説明要旨】 「とちぎっ子学習状況調査結果(下野市の概要)改訂版」に基づき、教科に 関する調査結果や児童生徒質問紙調査結果についての報告を行う。下野市は、 小学5年生の国語「書くこと」、小学5年生の算数「量と測定」、中学2年生の 社会「世界各地の人々の生活と環境」の3領域で県平均を下回ったが、他の領 域は全て県平均を上回った。児童生徒質問紙は、質問別肯定率が算出できる 項目を含む、小学校で99項目、中学校で108項目の質問を実施した。小・ 中学校ともに共通して、「自主学習の実施」「難しい問題へのやる気」「授業での</p>

<p>永山委員長</p>	<p>友達との話し合い活動の実施」「地域や社会への関心」「道徳や学級活動が好き」等に良い傾向が見られた。</p>
<p>田澤指導主事</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>昨年小学4年生で受けた児童が、今年小学5年生となり調査を受けたと思うが、昨年と今年とで点数の比較はしているのか。</p>
<p>永山委員長 田澤指導主事</p>	<p>比較をしてみたが、5年生の問題がやや難しくなっていたため、直接学力低下につながったかどうかは断定できない。今後細かく分析して指導に生かせるようにしていく。</p>
<p>永山委員長 田澤指導主事</p>	<p>指導に生かすとは、具体的にどのようなことなのか。</p> <p>今回の調査において、ある特定の領域を見てみると、昨年と同じ問題が使われている部分がある。昨年と酷似している問題を出した際に成績が伸びていないということは、その箇所の指導が行き渡っていないと考えられる。そのため、その部分を授業で強調しながら指導していく。また、弱点を集めたフォローアップシートというものが配られるため、足りない部分については補充的な学習を入れて対応したり、年度末に評価問題としてやってもらい定着率を確認したりする。良い面は伸ばし、弱点については指導法の改善や定着の薄い部分の補充を行うなど、次年度の計画に反映し知識等を蓄積させていけるように指導していきたい。</p>
<p>熊田委員</p>	<p>フォローアップシートは、自由課題であるため家庭ではやらない児童・生徒も多いと思うので、宿題にした方が学力向上につながるのではないか。</p>
<p>田澤指導主事</p>	<p>フォローアップシートは宿題にしている学校もあれば、授業で取り入れている学校もある。今後どのように扱っていくかは検討していきたい。</p>
<p>池澤教育長</p>	<p>基礎的な部分がマイナスとなっている点は問題である。子どもたちは、学ばなければならない基礎的な部分はしっかりと理解しておく必要がある。ノートを確認すれば、授業で何を学びこれから何を学ぶのか、子どもたちの理解度を把握することができる。その中で、苦手とする部分は宿題としてやるように指導しなければならない。この基礎的な部分ができなければ、考える力や発表する力等は身に付かないと思うので、問題の如何に関わらず、基礎・基本の徹底を図るよう先生方にはお願いする予定である。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>創意工夫をするのにも組み立ての材料が必要である。小・中学校では材料をどれだけ自分の中に取り込むかという段階であり、自分の考えを蓄える時期でもあるので、基礎・基本の徹底は大切だと考える。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>ここで会議開始から90分経過したため暫時休憩とし、開始を3時10分とする。</p> <p>議事再開の旨を伝える。</p> <p>続いて(5)平成26年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告について説明を求める。</p>

増渚生涯学習文化課長	【説明要旨】 「一般財団法人グリムの里いしばし」の事業報告及び経営状況等について「平成26年度経営状況報告書」に基づき、説明を行う。
永山委員長	質疑等はあるか。 事業収益の指定管理事業収入が、前年度に比べて68万円増加しているのはなぜか。
増渚生涯学習文化課長	その根拠については、担当である川嶋生涯学習文化課長補佐から説明をお願いする。
川嶋生涯学習文化課長補佐	指定管理は3年契約だが、指定管理料は年度毎に1,600万円を上限に算定している。H25年度からH26年度にかけて増額したのは、利用者増加に伴う光熱水費の増加と遊具の修繕等によるものである。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし) 続いて(6)平成26年度下野市図書館評価報告書について説明を求める。
増渚生涯学習文化課長	【説明要旨】 「平成26年度下野市図書館評価報告書」に基づき、各図書館長による内部評価、図書館協議会による外部評価の結果等の説明を行う。図書館評価は指定管理導入後、初めての試みである。
永山委員長	質疑等はあるか。
熊田委員	以前の話になるが、祇園小学校で図書ボランティアを行っていた際に南河内図書館の職員の対応に疑問をもったことがあった。
増渚生涯学習文化課長	今後そのようなことが無いように指導していきたい。
野澤教育次長	評価基準の例が全くなかったため、内部評価と外部評価の水準に開きが生じてしまった。そのため、双方の評価に対する水準を共有していかなければならないと感じている。市直営と指定管理とでは点数に差がないことから、今後、全館指定管理にするのか、直営を残すのか、方向性が定まっていない状況である。石橋図書館と国分寺図書館の指定管理を一年間だけ延長し、その間に協議員の方々と今後の図書館のあり方等を研究していく予定である。
永山委員長	全館で評価目標の出し方にばらつきがあるので、統一させる必要があるのではないか。また、評価目標については数値目標を出せる部分もあるように思う。
三橋委員	それぞれの図書館の独自性を出してみても良いのではないか。
永山委員長	アンケートは各館で行っているようだが、全館統一で行わなければならないと考える。市直営と指定管理とではどちらが市民に受け入れられるのか等を見極めるためにも実施した方が良い。
野澤教育次長	今後は、皆様からいただいた意見を参考に評価方法の改善に努めていきたい。
池澤教育長	評価項目に関しては、下野市の「子どもの読書活動推進計画」を参考に生涯学習文化課において作成した。聞きたいことの大部分は網羅しているため、大幅に変更する必要はないと思うが、数値目標を掲げること等に関しては今後検討していきたい。この資料を基に、一年間かけて市民サービスを徹底し

永山委員長	<p>て行えるような体制作りをしていく必要がある。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>次回の教育委員会は9月24日(木)の午後1時30分の予定とする。</p> <p>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後5時00分閉会。</p>
-------	--